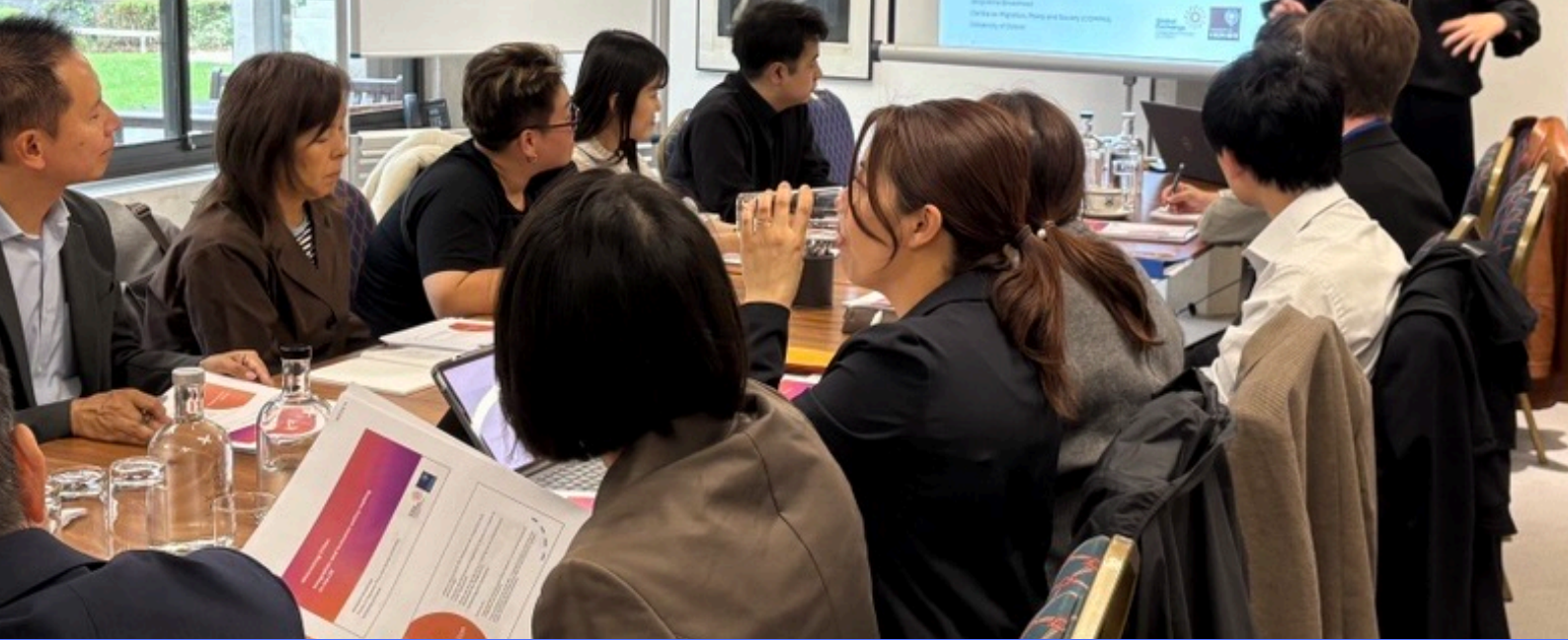
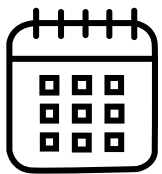


募集締切

7.10 Fri



英国多文化コミュニティ 政策交流プログラム ～英国の社会統合の現状～



2026 **9.21** Mon ▶ **9.26** Sat (計6日間)

※8月中・下旬ごろオンライン事前説明会を開催予定

歴史的に様々な背景をもつ数多くの移民を受け入れてきた英国では、この国ならではのダイナミックな社会統合政策に基づき、行政、NPO等のそれぞれの立場から施策を展開しています。現場の視察や関係者との意見交換等を通じて、日本の自治体等における施策の企画立案に活かすことを目的としたプログラムです。ぜひ、ご参加ください！



【問い合わせ】
一般財団法人
自治体国際化協会 多文化共生課
tabunka@clair.or.jp
☎ 03-5213-1725

詳細・お申込みはこちら ▶
<https://www.clair.or.jp/j/multi-culture/jiam/ukprogramme.html>



プログラム概要



視察先（例）

※ロンドンを拠点に、地方の自治体等へ日帰り訪問する可能性もあり

- ・自治体等の行政機関
- ・支援団体（NGO等）
- ・大学・研究機関等
- ・博物館等

※視察先の都合等により、変更になる場合があります。



教育省



タワー・ハムレッツ区



対象者

- ・地方公共団体の職員（都道府県・市区町村）
- ・地域国際化協会の職員
- ・市区町村国際交流協会の職員
- ・地方公共団体や地域国際化協会の推薦を受けたNPO等民間団体・国際機関等の職員

※募集人数は15人程度（最少催行人数5人）。
通訳が同行するため、英語の能力は不問です。



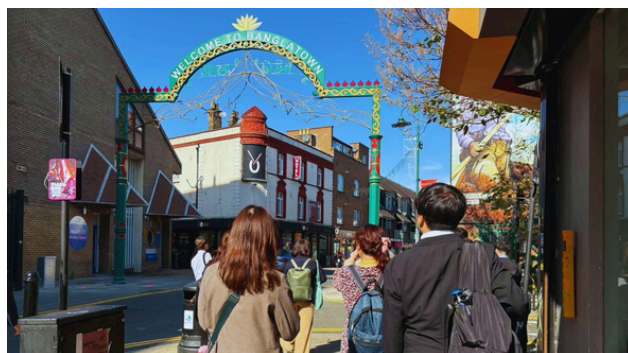
Hackney Opportunities



参加費用

- ・研修参加費：無料
- ・旅費（航空賃・交通費等）、宿泊費、食費等：自己負担

※地域国際化協会からの参加者（個人参加を除く）については、地域国際化協会連絡協議会から一部の費用について助成があります。



Brick Lane

昨年度のプログラムについて

報告書はこちら ▶



主な視察先

- ・中央政府・自治体（英国政府教育省、タワー・ハムレッツ区）
- ・大学・研究機関（NHS Race & Health Observatory、COMPAS）
- ・支援団体（Refugee Education UK、Asylum Welcome）

参加者の声

- ・英国における多文化共生の捉え方など今後の事務に非常に参考になる事例を多く学ぶことができました。
- ・ロンドンの多文化地域を歩くことで、日本の将来の集住地区像を具体的にイメージでき、多様性を力として生かす地域づくりの重要性を実感しました。
- ・外国人市民の地域貢献や、多様性がもたらす生活の豊かさに目を向ける重要性を学びました。
帰国後は、交流事業やSNS等を通じて、市民の理解と共感を促す発信に取り組みたいと思います。



ロンドンと
オックスフォード
を視察